



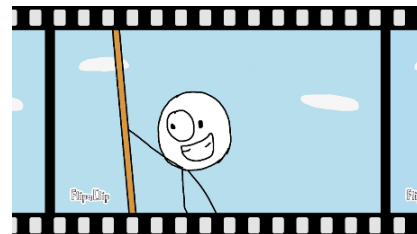
「興味・関心を広げる教育活動の充実を」

副校長 今野 昌人

大寒を迎え、冷え込みがひときわ厳しくなってきました。まさしく寒さは今が極みといったところですが、生徒たちは新学期を迎え、各種検定受検や進路見学、また校外学習等これまでの学習の積み重ねを発揮し、元気に取り組んでいます。

前号でもお伝えしているところですが、本校が外部機関と連携し取り組んでいる「プロフェッショナルから学ぼう」では、TEAM パフォーマンスラボの方々のパフォーマンスは本当にプロフェッショナルなものでした。パフォーマンス（仕事）への情熱や熱意が伝わってきます。その様な思いがあるからこそ、あれだけのパフォーマンスができるのだと感じました。

本校でも、生徒の熱い思いが込められた作品を出展する取り組みをしています。そこで、学習発表会でもご覧いただいた生徒の映像作品を、東京都特別支援学校総合文化祭放送・映像展に応募したところ、最優秀賞を受賞するという大変うれしい報告がありました。受賞した生徒は、美術部の生徒で、アニメーション作成が大好きでコツコツ描いてきた自分の作品がこのような場で認められたことをとても喜んでいました。



(生徒作品の1コマ)

本校では、様々な教育活動をとおして生徒の興味・関心を広げたいと考えています。子供たちの興味・関心を保護者の皆様と共有し、今後も教育活動に生かして行きたいと思えます。3学期は進路決定また、学習のまとめの時期となりますが、御家庭と連携を密にして学習指導・進路指導に取り組んで参りたいと思えます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

「間もなく最上級生へ、飛躍の年に」

第2学年主任教諭 林 田 修



1月26日（木）第2学年の保健体育の授業に、東京都障害者スポーツ協会の方二人を講師に招き、ボッチャを体験しました。ルールや様々な投げ方などを教わった後は、学年をクラス混合6チームに分けて練習や、試合を行いました。チーム内で作戦や投げる順番を考えるなど、普段は接点の少ない友達とも交流。ルール説明の中で、身体のどこを使ってもいいと聞き、自分たちで自由に話し合い、試合で足を使って蹴っているチームや、友達がナイススローをすると大きな拍手や歓声で友達を祝福する姿が見られ、生徒同士の関係を一層深めることができました。

1月27日（金）には、東京駅周辺で校外学習を実施しました。事前学習では、タブレット端末などを活用して、見学先や食事、買い物をする場所を調べました。当日は、朝の電車内の混雑に揉まれながら、無事に東京駅に到着し、さっそくクラス行動です。友達同士で、買い物をする様子はとてもいい表情でキラキラしていました。買い物の他に、博物館を見学しているクラスや屋上から電車や東京駅舎を見ているクラスも見られました。落ち着いて行動し、マナーを守っている様子から、間もなく最上級生になる生徒たちの成長を実感しました。今後の生活においても、今回体験したことを生かして、休日などに出掛け、生活の幅を広げていけるようになると良いです。

学校便りは音声でも確認できます。



学校便りは配布時期と学校サイト掲載日がずれる場合があります。